

発刊日 平成 29 年 9 月 16 日

奈良体育学会会報

第 80 号 発行 奈良体育学会

事務局：奈良女子大学 生活環境学部心身健康学科 スポーツ健康科学コース (〒630-8506 奈良市北魚屋西町)

学会大会案内号

今回の会報では、11 月 25 日（土）に予定されている研究大会案内が主な内容となっています。また、理事会報告（平成 28 年度第 3 回理事会、平成 29 年度第 1 回・2 回理事会）も掲載しています。

奈良体育学会大会 開催にあたってのお願い

奈良体育学会 会員の皆様へ

奈良体育学会会長 奈良女子大学 井上洋一

酷暑の真夏から急に虫の音が聞こえる秋の季節となってまいりました。会員の皆様方いかがお過ごしでしょうか。さて、本年度の学会大会の公開シンポジウムでは、下記のように「走る」「跳ぶ」ことの魅力」と題して計画が進んでいます。子どもから成人、そしてアスリートまでを対象にした基本的な動作やコツとその習得過程、そしてその原則などの理解が深まるのではないかと期待しています。是非とも、多くの方々のご参加、ご協力をお願いいたします。

また、今回ひとつお願いがあります。今般の講師謝礼及び研究年報費の逼迫を鑑み、今年度大会において参加費を徴収することが理事会で提案され、承認されました。そこで、一般会員・名誉会員は 1000 円、大学院生は 500 円（学部生は無料）として、参加費を徴収させていただきたいと存じます。何卒、ご理解、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

平成 29 年度奈良体育学会大会のお知らせ

開催要領

期 日： 平成 29 年 11 月 25 日（土）

会 場： 奈良女子大学・生活環境部 E 棟 1 階 E108、109 教室

日 程： 12：00 ～ 受付

12：30 ～ 総会、一般研究発表、公開シンポジウム

17：30～ 懇親会（奈良女子大学 ラウンジ）

（演題数により変更があります。午前中から実施することもあります。）

公開シンポジウム

テーマ：「走る」「跳ぶ」ことの魅力

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、各スポーツ競技も盛り上がりを見せています。先日、陸上競技男子100m走で、東洋大学の桐生祥秀選手が日本人初の9秒台(9.98秒)をマークし大ニュースになりましたが、100m走という極めてシンプルな競技にこれだけの注目が集まるのは、人々が「速く走る」ということに、無意識のうちにも憧れを抱いているからではないでしょうか。また、子どもの遊びの多くには、高くあるいは遠くへ「跳ぶ」動作が含まれています。これも、人の、高く遠くへ「跳びたい」ことへの根源的な欲求の現れではないかとも考えられます。

そこで、本シンポジウムでは、走ることや跳ぶことに関する分析・研究に携わっておられる三名のシンポジストをお招きし、走る・跳ぶことに纏わる動きはどのように行われているのか、あるいは、速く走る、遠くへ跳ぶにはどうすればよいかなどの話題をご提供いただき、そこから「走る」「跳ぶ」ことの魅力について再確認していきたいと考えています。

シンポジスト

大沼勇人先生（国立スポーツ科学センター） 「速く走るためには？」
小山宏之先生（京都教育大学） 「より遠くまで跳べる人になりたい」
中田大貴先生（奈良女子大学） 「生まれつき足が遅い子はいない」
司会・指定討論者：寺田和史先生（天理大学）

参加申し込み・研究発表申し込み

申し込み期限：平成29年10月27日（金）

申し込み先：〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学スポーツ健康科学コース 中田大貴 宛
電話：0742-20-3345 Fax：0742-20-3350
Eメール：hiroki-nakata@cc.nara-wu.ac.jp

<発表申し込み様式など>

- * 研究発表をされる方は、「発表者（共同研究者を含む）」「テーマ」、それに「約100字程度の内容説明」「キーワード（3語）」をつけてください。
- * 「奈良体育学会大会参加・発表申し込み用紙」（別紙）をお使い下さい（ファックス/郵送）。あるいは、必要項目をメールで事務局にお知らせ下さっても結構です。
- * 発表された方は、下記の「研究年報原稿依頼」の要領で、必ず研究年報に投稿して下さい。

<プログラム・大会要項など>

詳細なプログラムの内容や学会大会要項につきましては、次回会報でご案内致します。

研究年報原稿依頼

奈良体育学会では、会員の皆様からの「奈良体育学会研究年報」への投稿をお待ちしております。学会大会で発表していない論文も、「誌上発表論文」として掲載します。

締め切り：平成30年2月2日（金）【消印有効】

提出先：奈良体育学会事務局（奈良女子大学 スポーツ健康科学コース 中田 宛）

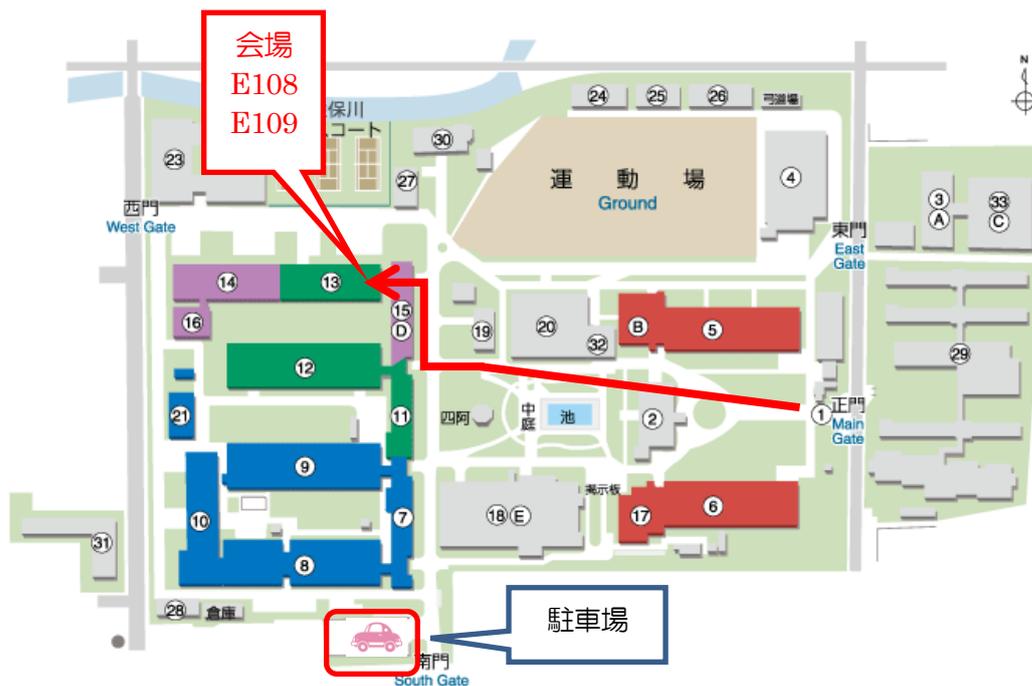
※ CD-ROMなどの媒体と（添付ファイル可）、プリントアウトした印刷物とをご提出下さい。

折り返し受領のお知らせをしますので、メール等の連絡先を必ず添えて下さい。

書式：用紙 A4、40 字×40 行 一段組、図表ともで 4~6 枚、上下左右の余白を 20mm
(過去の奈良体育学会研究年報をご参照下さい。)

※ 提出いただく原稿は、オフセット印刷しますので、完成原稿をお願いします。なお、カラー印刷をご希望の方は、白黒印刷のみに加えてカラー印刷にかかった費用を実費徴収させていただきますので、事前にお問い合わせください。また、日本体育学会投稿規定に準じ、学生・大学院生の方は指導教員等の指導を受けてから投稿して下さい。

平成 29 年度 奈良体育学会大会 会場案内図



- ① 正門・守衛室 (重要文化財)
Main Gate・Guardroom (Important Cultural Property)
- ② 記念館 (重要文化財)
Memorial Hall (Important Cultural Property)
- ③ 本部管理棟
Administration Hall
- ④ 講堂
Auditorium
- ⑤ 文学系N棟・国際交流センター
N Hall (Faculty of Letters)
International Exchange Center
- ⑥ 文学系S棟
S Hall (Faculty of Letters)
- ⑦ 理学系A棟
A Hall (Faculty of Science)
- ⑧ 理学系B棟
B Hall (Faculty of Science)
- ⑨ 理学系C棟
C Hall (Faculty of Science)
- ⑩ 理学部G棟
G Hall (Faculty of Science)
- ⑪ 生環系A棟
A Hall (Faculty of Human Life and Environment)
- ⑫ 生環系D棟
D Hall (Faculty of Human Life and Environment)
- ⑬ 生環系E棟
E Hall (Faculty of Human Life and Environment)
- ⑭ 大学院E棟
E Hall (Graduate School of Humanities and Sciences)
- ⑮ 大学院F棟
F Hall (Graduate School of Humanities and Sciences)
- ⑯ 総合研究棟H棟・臨床心理相談センター
H Hall (Integrated Projects Research)
Center for Clinical Psychology

- ⑰ 大学ラウンジ
Lounge
- ⑱ 学術情報センター
Academic Information Center
- ⑲ 保健管理センター
Health Care Center
- ⑳ 学生会館
University Union
- ㉑ R・I 総合実験室
Radioisotope Laboratory
- ㉒ 第1体育館
First Gymnasium
- ㉓ 第2体育館
Second Gymnasium
- ㉔ 文化系サークル共用施設
Club House
- ㉕ 音楽棟
Music Hall
- ㉖ 課外活動サークル施設
Facilities for Extracurricular Activities
- ㉗ 合宿所
Training Camp House
- ㉘ 埋蔵文化財調査室
Archeology Research
- ㉙ 寄宿寮・国際学生宿舎
Dormitory/International Student House
- ㉚ 佐保会館 (同窓会)
Alumni Hall
- ㉛ 国際交流会館
International House
- ㉜ 国際交流プラザ
International Plaza
- ㉝ コラボレーションセンター・共生科学研究センター
Collaboration Center
KYOUSEI Science Center for Life and Nature

- Ⓐ 総務・企画課、財務課、施設企画課
General Affairs and Planning Division,
Financial Division, Facility Planning Division
- Ⓑ 国際課
International Division
- Ⓒ 研究協力課
Research Cooperation Division
- Ⓓ 学生センター
Center for Student Services
学務課 (2階)
Educational Affairs Division
学生生活課、入試課 (1階)
Student Support Division,
Entrance Examination Division
- Ⓔ 学術情報課
Library and Information Division

理事会報告

I. 平成28年度 第3回奈良体育学会理事会

日時：2016年11月26日（土）午前11時00分～12時00分

場所：奈良女子大学 スポーツ健康科学共同研究室

出席：井上、岡澤、成瀬、松本、立、寺田、星野（事務局：中田）（敬称略）

<報告事項>

1. 日本体育学会への問い合わせ事項の回答および地域組織としてのあり方について
8月26日の地域連絡会議に出席した代議員中谷敏昭先生からの報告事項が確認された。
- 1) 日本体育学会からの地域学会への4つの質問事項に対する奈良地域の意向について
『協力学会としての認定希望「有り」、来年度以降の運営体制および事業計画「現状+若手支援」、本会からの支援の要望「有り」、名誉会員の取扱いについて「現状』』と奈良地域の意向を伝えた。
- 2) 理事会から日本体育学会への問い合わせ事項について
事業活動への経済的支援は、日本体育学会からの支援の具体的内容については、内規に基づくとのこと。新入会員名簿については、事務局の作業上7月初旬までに把握が必要なため、奈良地域の事務局に連絡してほしいと伝えた。
- 3) 奈良地域としての単独の選挙区割りとは協力団体としての組織の存続について
今後、来年初め頃に日本体育学会より「協力団体」申請の連絡を行うとのこと。
当日の会議資料によると、先日のアンケートで来年度に奈良地域に加入しない会員は10名いた。アンケートで加入しないと回答しなかった人は来年度も会員を継続することになりますが、再来年度以降はどうなるか不明である。奈良地域が単独の選挙区割りとして維持するには100名以上の会員が必要である（内規のとおり）。もし、100名を切ることになれば「選挙区割り」として近隣の府県と合併されることになる。そうすると、奈良地域から「代議員」を出せない可能性も出てくるため、次の選挙では単独で出せない可能性がある。協力団体としては30名が下限であるため、その数を下回らなければ日本体育学会の支援を得て活動を続けることは可能である。

<審議事項>

1. 新入会員の承認

(1) 日本体育学会会員（奈良地域会員）：13名

石村広明	(イシムラ ヒロアキ)	天理大学大学院体育学研究科
今中美里	(イマナカ ミノリ)	奈良女子大学大学院
浦井善宏	(ウライ ヨシヒロ)	帝塚山大学
大畑昌己	(オオハタ マサキ)	奈良学園大学奈良文化女子短期大学部
大林和香那	(オオバヤシ ワカナ)	奈良女子大学大学院
小林陽介	(コバヤシ ヨウスケ)	天理大学大学院体育学研究科
小林繁	(コバヤシ シゲル)	畿央大学大学院健康科学研究科
日比健人	(ヒビ ケント)	立命館大学スポーツ健康科学研究科
前谷健佑	(マエタニ ケンスケ)	天理大学大学院体育学研究科
増田たまみ	(マスタ タマミ)	天理大学大学院体育学研究科
森田美希	(モリタ ミキ)	武庫川女子大学大学院
吉田寿	(ヨシダ ヒサシ)	天理大学大学院体育学研究科
蓬田高正	(ヨモギダ タカマサ)	天理大学

(2) 奈良地域新入会員：4名

笠次良爾	(カサナミ リョウジ)	奈良教育大学
高木祐介	(タカギ ユウスケ)	奈良教育大学
安福洋一	(ヤスフク ヨウイチ)	奈良県自転車競技連盟

秋戸菓紀 (アキド ミキ) 奈良女子大学大学院

(3) 退会・転出
なし

(4) 住所不明者：4名

藤猪省太、穴井善博、上江洲隆裕、サヤラット・ポンナリー

※ 2016年11月26日現在 会員 137名 (その内、奈良体育学会のみ17名)、名誉会員7名

2. 平成27年度 奈良体育学会総会議事の確認

II. 平成29年度 第1回奈良体育学会理事会

日時：2017年4月24日(月) 18時20分～20時00分

場所：奈良女子大学 スポーツ健康科学共同研究室

出席：井上、岡澤、成瀬、松本、立、寺田、星野(事務局：中田) (敬称略)

<報告事項>

1. 会員の動向

2017年4月1日(現在) 会員 140名 (うち、奈良体育学会のみ15名)、名誉会員 6名

住所不明者：藤猪省太、穴井善博、上江洲隆裕、サヤラット・ポンナリー

2. 平成28年度 新規会員(20名、うち奈良体育学会のみ4名)

石村広明、今中美里、浦井善宏、大畑昌己、大林和香那、窪田暁、小林陽介、小林繁、西浦将芳、日比健人、前谷健佑、増田たまみ、森田美希、安田勇喜、吉田寿、蓬田高正、(以下、奈良体育学会のみ) 笠次良爾、高木祐介、安福洋一、秋戸菓紀 (下線は、平成28年度総会後の入会者)

3. その他

藤善先生(名誉会員)の訃報を奈良体育学会研究年報第21号に掲載した。

<審議事項>

1. 平成28年度事業報告が下記の通りなされた。

(1) 平成28年度奈良体育学会総会及び学会大会

期日：平成28年11月26日(土)

場所：奈良女子大学生活環境学部E棟 108・109教室

一般発表 6題、公開シンポジウム：「スポーツを支える教育的サポート」

(学会員30名参加)

(2) 理事会の開催(3回) 平成28年4月14日(木)、7月25日(月)、11月26日(土)

(3) 奈良体育学会会報発行 第78号・第79号

(4) 奈良体育学会研究年報第21号発行

2. 平成28年度決算(案)が下記の通り示され、承認された。

平成28年度奈良体育学会一般会計報告書

H29.4.1

<収入>

(単位 円)

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会費	179,500	210,500	△ 31,000	127名分+入会金(20名分)
補助金	56,000	62,000	△ 6,000	本部より
雑収入	0	0	0	
利子	0	21	△ 21	
当期収入合計	235,500	272,521	△ 37,021	
前年度繰越金	46,902	46,902	0	
合計	282,402	319,423	△ 37,021	

<支出>

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会議費	20,000	24,578	△ 4,578	
事務費	10,000	15,444	△ 5,444	
通信費	30,000	60,752	△ 30,752	
学会大会・例会費	20,000	0	20,000	
研究年報作成費	140,000	150,552	△ 10,552	
アルバイト料	20,000	17,200	2,800	
講演謝礼	40,000	25,000	15,000	
予備費	2,402	1,350	1,052	
当期支出合計	282,402	294,876	△ 12,474	
次年度繰越金	0	24,547	△ 24,547	
合計	282,402	319,423	△ 37,021	

平成28年度奈良体育学会基金報告書

H29.4.1

(単位 円)

前年度繰越金	収入		支出	現在高	備考
	積立金	利息			
500,000	0	0	0	500,000	H29.3.31現在高

監査の結果適正に処理されていることを認めます。

平成29年4月17日

梅崎 さゆり (梅崎)

監査の結果適正に処理されていることを認めます。

平成29年4月19日

石坂 友司 (石坂)

3. 平成29年度事業計画(案)が下記の通り示され、承認された。

(1) 奈良体育学会会報の発行

No80 (8月頃発行) - 大会案内

No81 (11月頃発行) - 総会案内・大会プログラム

(2) 平成29年度奈良体育学会総会・学会大会の開催

(3) 平成30-31年度役員選挙

(4) 奈良体育学会研究年報 第22号の発刊(2018年3月を予定)

4. 平成29年度予算(案)が下記の通り示され、検討の結果、講演謝礼、予備費に修正を加え、決定した。

平成29年度 奈良体育学会 予算案

[一般会計]

<収入>

前年度繰越金	¥24,547	
会費	¥210,500	H28年度年度会費及び入会金納入者金額相当
補助金	¥62,000	本部より配分予定
雑収入	¥0	
利子	¥0	
合計	¥297,047	

<支出>	
会議費	¥20,000
事務費	¥10,000
通信費	¥40,000
学会大会・例会費	¥10,000
研究年報作成費	¥140,000
アルバイト料	¥20,000
講演謝礼	¥40,000
予備費	¥17,047
合計	¥297,047

5. 平成 29 年度の奈良体育学学会大会の会場、開催日時および内容について下記の通り決定

日時： 2017 年 11 月 25 日（土）

場所：奈良女子大学 E107, 108, 109 教室

内容：一般発表（募集），公開シンポジウム：「走ること・跳ぶことの魅力（仮）」

シンポジウムは本年度も奈良女子大学が地域貢献事業と共同開催とすることとした。

Ⅲ. 平成 29 年度 第 2 回奈良体育学会理事会

日時：2017 年 7 月 24 日（月）18 時～19 時 30 分

場所：奈良女子大学 スポーツ健康科学共同研究室

出席：井上、岡澤、松本、立、寺田、星野、（事務局：中田）（敬称略）

欠席：成瀬

<報告事項>

1. 会員の動向

2017 年 7 月 15 日現在 会員 140 名（うち、奈良体育学会のみ 14 名）、名誉会員 6 名。

退会者 藤猪省太、サラヤット・ポンネリー

2. 日本体育学会本部からの補助金給付

予算では 62000 円であったが、会員数増加により 68000 円が給付された。

<審議事項>

1. 平成 29 年度奈良体育学会大会について

1-1. 日程と内容について下記のように決定した。

会報№80—学会大会案内号（1）の発送予定は 9 月 10 日ごろとする。

発表申し込み締め切り日を 10 月 27 日（金）とする。

大会日程：平成 29 年 11 月 25 日（土）

場所：奈良女子大学 会場：E108、109、控室：E107

大会当日の進行予定

12:00～ 受付

12:30～ 総会

13:00～ 一般発表

15:00～17:00 予定 「公開シンポジウム」

シンポジスト：中田大貴（奈良女子大学）・大沼勇人（JISS）・小山宏之（京都教育大学）

指定討論者・司会：寺田和史（天理大学）（敬称略）

17:30～ 懇親会（S 棟ラウンジ、会費 3 千円、約 20 名）

1-2. 大会参加費について

講師謝礼及び研究年報費の逼迫を鑑み、今年度大会において参加費を徴収することが承認された。参加費は、一般会員・名誉会員は 1000 円、大学院生は 500 円、学部生は無料とする。

2. 平成 29 年度予算の修正について

日本体育学会本部からの補助金給付学の決定、および、今年度事業運営を鑑みて、予算案を審議し、次のように修正することが承認された。

平成 29 年度 奈良体育学会 予算案 (修正版)

[一般会計]

<収入>	
前年度繰越金	¥24,547
会費	¥210,500 H28 年度年度会費及び入会金納入者金額相当
補助金	¥68,000 本部より配分決定
大会参加費	¥25,000
雑収入	¥0
利子	¥0
合計	¥328,047
<支出>	
会議費	¥20,000
事務費	¥10,000
通信費	¥30,000
学会大会・例会費	¥20,000
研究年報作成費	¥150,000
アルバイト料	¥20,000
講演謝礼	¥65,000
予備費	¥13,047
合計	¥328,047

3. その他

理事の松本範子先生の異動

8月1日付異動により、今後は東北女子大学および日本体育学会青森支部で活動される旨、ご挨拶があった。

※ 日本体育学会から自動的に年会費が引き落とされない会員の皆様へ

平成 29 年度の年会費をお納め下さい。年会費は 1,500 円です。

なお、2 年続けて年会費を納入しない正会員は退会とさせていただきます。

【年会費振込先】 郵便振替 口座番号 01000-2-28169
加入者名 奈良体育学会

